

## 夏休み自由研究応援 高田松原でカニを探そう！

岩手県立高田松原津波復興祈念公園では、夏休みの自由研究応援企画として「高田松原でカニを探そう！」を開催いたします。岩手医科大学教養教育センター生物学科の松政教授を講師に招いた自然観察会。東日本大震災から回復して自然豊かになりつつある高田松原海岸および古川沼でカニを探します。対象は小学生で、夏休み自由研究の題材におすすめです。



左：スナガニ、中：アシハラガニ、右：アカテガニ（写真提供／岩手医科大学 松政 正俊）

### ◆小学生対象のカニ観察会

道の駅高田松原 西側 大屋根休憩スペースに集合し、砂浜と古川沼でカニの観察を実施。高田松原海岸では、砂浜の波打ち際で「スナガニ」掘りを体験。「奇跡の一本松」周辺の古川沼では、ヨシ原（アシ原）のある干潟などにすむ「アシハラガニ」や、水の中よりも陸地を好む「アカテガニ」を探します。

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| ■開催日／8月5日(土)                                   | ■時間／10:00～12:00          |
| ■場所／高田松原海岸、「奇跡の一本松」付近の古川沼                      | ■集合／道の駅高田松原 西側 大屋根休憩スペース |
| ■対象／小学生とご家族(小学生のみの参加不可)                        | ■参加費／無料                  |
| ■受付／事前受付 先着30名(定員に空きがあれば当日受付可)                 | ■申込／電話にて申込 8月2日(水)締切     |
| ■その他／長靴や濡れてもよい靴(サンダル不可)。草むら等に入る場合あり、長ズボン着用を推奨。 |                          |



砂浜でのスナガニ掘り

(写真提供／岩手医科大学 松政 正俊)

### ◆震災から回復した古川沼の自然

岩手県内で最大の自然湖沼で、潟湖である古川沼。東日本大震災による津波により、奇跡の一本松を残して高田松原が消失し、海と一体となってしまいましたが、防潮堤の建設等の復旧・復興工事により、かつての汽水環境や干潟は回復し、ヨシや海浜植物が生育するほか、多様な生き物の生息場所となっています。

### ◆県内でここだけ、南方系のカニ

生物気候的な区分の「冷温帯区」に位置付けられ、本州沿岸で普通にみられるカニの多くが生息していないか、ごくまれにしか見られない岩手県沿岸。当公園内の古川沼は、南方系の種が生育する特異な環境となっており、県内では当地のみとなる「クロベンケイガニ」や「カクベンケイガニ」も見つかるかもしれません。



「奇跡の一本松」付近の古川沼 (2023/5/31 撮影)

レジンでキーホルダーづくり  
参加者募集中

＜お問い合わせ＞ 岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所 担当：尾澤  
指定管理者：高田松原津波復興祈念公園マネジメント共同体（代表：一般財団法人公園財団、構成員：NPO 法人 緑の相談室）  
〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字中宿 24-3 TEL:0192-22-8560 <https://iwate-fukkokenen-park.jp/>